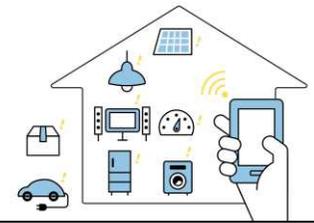


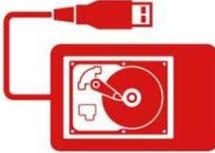
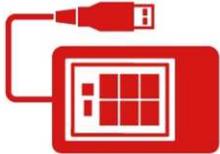
# 伊勢市議会 パソコン用語集



伊勢市議会事務局

ア行

アーカイブ	ファイルを長期保存用ストレージへ移行すること。	
RPA (アールピーイーエー)	ロボットによる業務自動化。実際はヒト型のロボットではなく、パソコン（もしくはサーバ）の中にインストールするソフトウェアになる。	
IoT (アイオーティー) (Internet of Things)	あらゆるモノがインターネットに接続され、通信される仕組みのこと。	
アイコン	アイコンとは、和訳すると像、偶像などの意味。Windows の起動した最初の画面、デスクトップにも、いくつか小さな絵が並んでいる。これがアイコン。	
アカウント	ソフトウェア、インターネット上のサービスを利用する人を識別する ID や利用する権利のこと。	
アクセス数	機器やソフトウェア、システム、情報などを利用（操作、取得、閲覧、読み書きなど）した回数のこと。	
圧縮	圧縮とは、ファイルの大きさを一時的に小さくする操作のこと。あまり大きいとインターネットやメールではデータのやりとりに時間がかかるので、あとで元に戻す（解凍）ことを前提にソフトを使ってファイルサイズを小さくしておく。	
アップデート	パソコン・タブレット・スマートフォンやアプリを最新の状態へ更新すること。バージョンアップ。※「1.1」といったバージョンの数字表記については、「バージョン (Ver)」の欄を参照。	
アップロード	ダウンロードとは逆に、自分のパソコンからファイルをインターネット上に転送することをいう。	
アンインストール	パソコンにインストールしたソフトを削除すること。	
イーサネット	有線 LAN の標準規格のことで、一般に有線 LAN ケーブルを指す。	
EC サイト	ネット通販サイトの総称。	
インシデント	出来事、事件、事案、事象、事例などの意味を持つ英単語。（事故の一手手前の）重大な結果に繋がりにくい出来事や状況、異変、危機という意味で用いられることが多い。分野によっては、事故のうち基準に照らして被害や損失が軽微なものを指す場合もある。	
インストール	パソコンにソフトやアプリケーションを新しく使えるようにすること。	
インターフェイス	人間とコンピュータが接する部分。キーボードやマウスなど。	
インターネット	世界中に広がっているコンピュータネットワークのこと。	

インポート	(ファイルなどを)読み込むこと。	
Windows (ウインドウズ)	マイクロソフト社が開発した OS。令和 3 年 1 月に貸与されたタブレットにも搭載されている。	
Windows ボタン	キーボード左下に配列されている Windows ロゴの入ったボタン。使わない人も多いが、使えるとなかなか便利な機能がある。	
web (ウェブ)	「世界中のどこにいても、コンピュータなどによって情報を得られるシステム」のこと。web≒インターネット。※「≒」とはほぼ同義語という意味。	
上書き保存	現在のファイル名のまま最新の状態で更新したいときに使う保存方法。	
AI (エーアイ)	人工知能。コンピュータがデータを分析し、推論(知識を基に、新しい結論を得ること)や判断、最適化提案、課題定義や解決、学習(情報から将来使えそうな知識を見つけること)などを行う、人間の知的能力を模倣する技術を意味する。	
HDD (エイチディドライブ)	Hard Disk Drive (ハード・ディスク・ドライブ) の略で、長い間パソコン・サーバーのデータ保存やテレビの録画などに使われている。大容量のデータを扱うのに適しているため、これまで広く普及してきた。	
エクスポート	(決まった形式で)ファイルを出力すること。	
excel (エクセル)	Microsoft 社が開発・販売している数値データを扱った「表計算ソフト」のこと。	
SSD (エスエスドライブ)	Solid State Drive (ソリッド・ステート・ドライブ) の略で、HDD と同じように使えるストレージ。HDD は回転する円盤に磁気でデータを読み書きしているが、SSD は USB メモリと同じように内蔵しているメモリーチップにデータの読み書きをする。	
SNS (エスエヌエス)	ソーシャルネットワーキングサービス (Social Networking Service) の略で、利用者同士が Web 上で交流できる会員制サービスのこと。例) Twitter (ツイッター)、Facebook (フェイスブック)、Instagram	

	(インスタグラム) など	
OS (オーエス)	オペレーションシステムの略。コンピュータの基本動作を実現する基本ソフトウェア。例) マイクロソフト社の Windows、アップル社の macOS が一般的。スマートフォンにおいては、アップル社の iOS (アイオーエス)、ipadOS (アイパッドオーエス) Google 社の android (アンドロイド)。	
オープンデータ	「公開されたデータ」のことを示す。行政及び事業者が保有する官民データのうち、国民誰もがインターネット等を通じて容易に利用できるデータ。(二次利用可能なルールが適用、機械判読に適したもの、無償であるもの)	
オンデマンド	必要なときに必要な分だけサービスを利用すること。	
オンライン	一般的には「インターネットに繋がっている状態」のこと。オンラインの反対はオフライン。	
オンラインストレージ	インターネット上で提供されるストレージ。Google ドライブ、Dropbox など。	

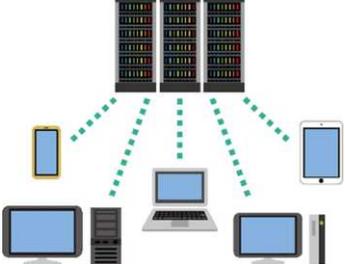
### カ行

解凍	圧縮されたファイルを、普通に使うために元に戻す操作。(展開)	
拡張子	パソコンやスマホで扱うファイルの種類を識別するための文字列のこと。具体的には、ファイル名の末尾に付与される。(ピリオド) 以降の3文字前後の英数字のことで、これを確認することでファイル形式を判別することが可能になる。例)「報告書.txt」の「.txt」が拡張子	
キーボード	パソコンにはほぼ標準装備されている、文字や数字を入力するための装置。	
キャッシュレス	クレジットカードや電子マネー、口座振替を利用して、現金を使わずに支払い・受け取りを行う決済方法。	
Google (グーグル)	主に検索エンジンなどのオンラインサービスを提供・運営している企業。	
Google カレンダー	Google 社が提供する無料のスケジュール管理ツール。パソコン、スマートフォンからスケジュールの追加・確認等が行える。伊勢市議会では、会議日程等が決まり次第、Google カレンダーに日程を追加し、	

	確認できるようにしている。	
Google Chrome(グーグルクローム)	Google が提供する無料の Web ブラウザで、世界シェア 1 位である。「Google アプリ」と「Google Chrome」は、混同されがちだが、検索ができるという点で似ていますが違うものである。 ⇒Google：検索を中心に総合的な機能を持ったアプリ Chrome：Web サイト閲覧を中心にした Web ブラウザ(もちろん、検索サイトから検索もできる)	
Google ドライブ	さまざまなデータに対応したオンラインストレージ (オンライン上のファイル保管サービス)。Google ドライブには、ファイル保管機能以外に、ファイルを扱う上で便利な機能がいくつも用意されている。伊勢市議会では、Google ドライブを使用し、事務局と議員間のファイル共有を行っている。	
クラウド	「ユーザーがインフラやソフトウェアを持たなくても、インターネットを通じて、サービスを必要な時に必要な分だけ利用する考え方」のこと。クラウドは、「クラウド・コンピューティング」と呼ばれることもある。※インフラ・・・サーバーやストレージ、ネットワークを指す。	
クリック	マウスの左ボタンを 1 回「カチッ」と押す操作。	
グループウェア	組織内での予定共有やコミュニケーションを目的としたソフトウェア。	
検索エンジン	Google、Yahoo などインターネットの情報を検索するツール。	
コピー・アンド・ペースト	文章・図形などのデータを指定して複写 (コピー) し、それを他の位置に転写 (ペースト) すること。略してコピペと言われることが多い。似たような操作に「カット・アンド・ペースト」がある。	

コンピュータウイルス	他のパソコンを攻撃したり、情報を盗む目的で、悪意を持った人間によって意図的に作られた不正なプログラムのこと。	
------------	--	---

サ行

サーバー	ネットワーク経由でデータを保存したり、命令に応じてデータを受け渡すコンピュータ。	
surface pro (サーフェスプロ)	Microsoft が販売する Windows を搭載した「Microsoft Surface」シリーズのタブレット型端末のこと。令和3年1月に伊勢市議会議員に貸与された。	
再起動	コンピュータやアプリケーションをいったん終了してから、もう一度起動し直すこと。リブートともいう。	
サイト (ウェブサイト)	インターネットにおいて、ウェブページ (文章) を蓄積しているコンピュータまたはコンピュータを含むシステム全体。	
CPU (シーピーユー)	コンピュータの中核部。コア数、メモリ、周波数などにより性能が決まる。	
シームレス	複数の機能やサービスをスムーズに切り替える状態。	
Gmail (ジーメール)	Google 社が提供するフリーメールサービス。伊勢市議会では、このメールサービスを利用し、事務局や当局からの情報提供を受けている。パソコン、スマートフォンから受信・送信が行える。	
シティプロモーション	自治体が人口減少に立ち向かう一つの方法として、「地域資源の認知度・ブランド力の向上、産品・サービスの消費拡大などを通じた地域活性化」を目的として取り組む広報活動のこと。	
シャットダウン	システムを終了させ、電源オフの状態にすること。パソコンでは、電源をいきなり切ると、ファイルの破損や、ハードウェアの故障が起きる場合がある。そこで、シャットダウンという手続きによって、作	

	業中のファイルを閉じたり、メモリの内容をディスクに退避させたり、ネットワークや周辺機器の切断などの処理をしてから、電源をオフにする。シャットダウンをせずに電源を切った場合は、異常終了とみなされ、次回の起動時にシステムの不都合の確認・修復が行われ、起動に時間がかかることがある。	
冗長化	予備機などを用意することで、システム障害時でも安定して稼働できるようにすること。	
スクロール	渦巻き、巻物、巻く、などの意味を持つ英単語。コンピュータの操作画面で、表示領域よりも広いものを表示したときに、はみ出して見えない部分を見えるようにするために表示範囲を上下あるいは左右に移動させることをいう。	
スタートボタン	ウインドウズの操作画面上のタスクバーに表示される windows マークのボタン。アプリケーションソフトの起動や設定、ウインドウズの再起動や終了を実行するメニューが表示される。Windows11 においては、スタートボタンはタスクバーの真ん中にある。	
ストレージ	パソコンのデータを長期間保管しておくための補助記憶装置のこと。例) HDD、SSD	
スパイウェア	パソコン上に潜伏し、悪意をもって情報を外部へ送るプログラム。	
スパム (メール)	メール等で一方的に営利目的の広告を送ること。	
スペック	パソコンの機能・性能のこと。性能が高いことを「ハイスペック」という。	
スマートシティ	I C T 等 (情報通信技術) などの先端技術を用いて、環境に配慮しながら住民の生活の質や都市のサービス効率を高め、持続的な経済発展を目指していく都市のこと。	
スマートフォン	パソコンの機能を併せ持ち、インターネットとの親和性が高い多機能携帯電話のこと。例) iphone (アイフォン)、android (アンドロイド)	
セキュリティ	パソコンやタブレットをインターネットの脅威から守るためのサービス、考え方。	
セッション数	ユーザーが Web サイトにアクセスした回数のこと。	
ソフトウェア	コンピュータ上で利用できるアプリケーションを指す。スマホなどのアプリも、ソフトウェアの一種。ソフトウェアには、ベースとなる OS とその上で動作するアプリケーションがある。	
タ行		
ダウンロード	インターネット上に存在するファイルを、自分のパソコンのハードディスク内に転送することをいう。「落とす」という表現をすることもある。	

タスクバー	通常 Windows の画面上で下端に表示される横長の帯状のバーのことで、その上に Windows を操作するボタンや起動中のアプリ（プログラム）のボタンなどが表示されている。	
立ち上げる	パソコンに電源を入れて操作できる状態にすること。他には、「起動する」「ブート」ともいう。	
タッチパッド	コンピュータの入力装置の一つで、接触センサーを備えた平たい板状の装置。（マウス操作の代わりになる）表面を指などで触れたり滑らせることで画面上の位置や動きなどを指示することができる。主にノートパソコンについている。	
タッチパネル	指先や専用のペンで画面に触れることで入力を行う装置。表示装置（ディスプレイ）と入力装置が一体化したもので、指が触れた位置をセンサーで検知して、どの表示要素が指定されたかを特定し、対応する動作を行なう。銀行の ATM や駅の券売機、スマートフォン、タブレット端末、携帯ゲーム機、携帯音楽プレーヤー、カーナビゲーションシステムなどでよく利用されている。	
ダブルクリック	マウスの左ボタンを”素早く”2回「カチッカチツ」と押す操作。	
チャットボット	チャットとロボットを繋いだ造語。短い文字メッセージをリアルタイムに交換するチャットシステム上で、人間の発言に対して適した応答を返し、疑似的に会話することができるソフトウェアのこと。	

ディスプレイ	文字や図形、グラフィック、動画などを表示する装置のこと。コンピュータの出力装置の一つで、モニターと呼ばれることもある。	
DX(デジタルトランスフォーメーション)	デジタル技術やデータを活用し、業務効率化や行政サービスの改善を進めながら、住民の利便性向上を目指す取組。	
デジタルサイネージ	ディスプレイに映像や文字を表示するデジタル広告媒体。	
デジタルデバイド	インターネットやコンピュータを使える人と使えない人との間に生じる格差。情報格差。	
デジタルリテラシー	インターネットを中心にデジタル情報や通信について、さらにはそれらを活用するパソコンやスマートフォンなどの機器やアプリについて知識を持ち、利用する能力のこと。	
デバイス	端末のことで、パソコンや、パソコンにつないで使う機器のこと。	
テレワーク	職員が所属する組織の所在場所から離れたところにおいて、通信ネットワーク及びICT機器を活用して業務に従事すること。	
テンプレート	パソコンで作成する文書などの「ひな型」のこと。テンプレートを使えば、必要な文章などを入れるだけで簡単に作成することができる。	
ドライバ	ある機器やシステムを動作させるために接続するソフトウェア。	
ドライブ	パソコンに繋いでデータの読み書きをする装置全般を指す。	
ドラッグ・アンド・ドロップ	ドラッグとは、マウスの左側のボタンを押したまま移動させること。これをアイコンやファイル上で行うと、それを目的の場所に移動させることができる。 そして目的の場所で押さえていた左側のボタンを離す。すると、つかんでいたアイコンなどがそこに落ちる。これがドロップ。ドラッグとドロップを連続して行うことを「ドラッグ・アンド・ドロップ」という。	

## ナ行

名前を付けて保存	現在とは違うファイル名で新たに保存したいときに使う保存方法。	
なりすまし	他人のユーザーID やパスワードを盗み、その人になりすましてネットワーク上で活動すること。機密データを盗んだり、身分を偽って犯罪行為に及んだりすることが多く、この行為自体、法律（不正アクセス禁止法）で罰せられる。	
ネチケット	ネットワーク・エチケットを省略した言い方。インターネットを利用する上でお互いに守るべきルールやマナーのこと。	
ネットワーク	コンピュータがつながることがネットワーク。インターネットを利用する WAN とローカル環境で接続する LAN がある。	

## ハ行

バージョン (Ver)	製品が最初に開発されてから何回改訂・更新されたかを識別するための表記である。元々は書籍における「版」を意味する。 ソフトウェアなどは一旦発売された後であっても、性能向上や不具合（バグ）の修正などを目的として、不断に改善・改良が加えられている。バージョンを更新することはアップデートなどと呼ばれている。 バージョンの付け方には規則のようなものがあるわけではないが、一般的に、小さな更新の場合は Ver.1.0 の次に Ver1.1、Ver1.2 となり、マイナーアップデートと呼ばれ、より大きな更新になると、Ver1.0 の次に Ver2.0、Ver.3.0 となり、メジャーアップデートと呼ばれる。	
ハイパーリンク		
バックアップ	機器の故障などに備えて用意された代替設備や予備品、データの複製などのこと。	
バックオフィス	直接顧客と関わらない、主に事務業務、管理業務のこと。	
バックグラウンド (で実行)	現在、画面に表示されて使用中のプログラムやアプリとは別に、その「裏」に隠れているウインドウや待機中のプログラムなどをタイミングを計って処理すること。	
PDF (ピーディーエフ)	データを実際に紙に印刷したときの状態を、そのまま保存することができるファイル形式。	
ファイウォール	外部からの通信を拒否しネットワーク上の不正アクセスを防ぐシステム。IP アドレスやポート番号を元に通信を許可する。	
ファイル	データそのもの。データファイル、プログラムファイル、システムファイルなどがある。	
フィッシング	国や機関などの正規メールを装い、機密情報を搾取すること。	

フィルタ	ある基準で特定のデータを除外すること。	
フォーマット	HDD や USB メモリなどの記録メディアをパソコンで使えるようにしたり、初期状態に戻すこと。「初期化」といわれることもある。	
フォルダ	ファイルの保存場所。1つのフォルダ内に複数ファイルが格納される。	
(ウェブ) ブラウザ	一般的にはホームページを見るためのソフトのことをいう。例) Internet Explorer、Microsoft Edge、Google Chrome など	
フラッシュメモリ	電力がなくてもデータを保持することができる半導体メモリ。外付けの記憶装置に用いられる。USB メモリや SD カードがこれにあたる。	
フリーズ	パソコンが動かなくなったり、ソフトが反応しなくなったときの状態。	
フリーソフト	無料で使用することができるソフトウェア。フリーウェア (Freeware) ともいう。 インターネットなどから無料でダウンロードでき自由に使用できるが、著作権はソフトウェアの作成者に帰属する。	
ブルースクリーン	ブルースクリーンとは、パソコンの画面が突然青くなって言うことを聞かなくなる現象。	
プロパティ	ファイルやデータの特徴。	
ペーパーレス	紙を少なくすること、または紙をなくすこと。	
ポータルサイト	コンテンツなどへの入り口となる Web サイト。	

#### マ行

マウス	マウスは、図のように見た目がマウス (ねずみ) に似ているところから、そう呼ばれている。マウスはユーザーの命令をパソコンに伝えるための道具。	
マルウェア	悪意のある (malicious) とソフトウェア (software) を組み合わせた造語であり、一般的にユーザーに迷惑をかける不正なソフトウェアをまとめて「マルウェア」と呼ぶ。コンピュータウイルスもマルウェアの一種。	

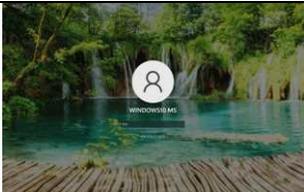
右クリック	マウスの右ボタンをカチッと1回押しはなす動作のこと。	
mail (メール)	一般的に「Eメール」(電子メール)のことを指す。通信ネットワークを介してコンピュータなどの機器の間で文字を中心とするメッセージを送受信するシステム。郵便(英語で“mail”)に似た仕組みを電子的な手段で実現したものであることからこのように呼ばれる。	
メインフレーム	大規模な処理を行う大型コンピュータ。	
メモリ	コンピュータの記憶装置。	

ヤ行

UI (ユーアイ)	ユーザーインターフェースの略。ウェブサイトやアプリの表示画面の見た目や操作性のこと。	
USB(ユーエスビー)	パソコンに周辺機器を接続するための規格の一つ。何種類か形状がある。	
URL (ユーアルエル)	ホームページ上の住所。ブラウザの上部左側にある「戻る」ボタンの右にアルファベットの羅列、それがURL。URLは唯一無二のものであり、1ページに1つ必ず存在する。	
USBメモリ	USBコネクタに接続して使う記憶ストレージのこと。	

ラ行

LAN (ラン) (Local Area Network)	限定したエリアで用いるネットワークのこと。代表的な例は、家庭内や社内で使用するネットワークなど。LANがあることで、プリンタやコンピュータなど、機器間の接続が可能になる。有線LANと無線LANの2つがある	
ランサムウェア	感染したコンピュータをロックしたり、ファイルを暗号化したりすることによって使用不能にしたのち、元に戻すことと引き換えに「身代金」を要求するマルウェア。なお、ランサムウェアという言葉はRansom(身代金)とSoftware(ソフトウェア)を組み合わせた造語。	
リカバリ	PCを前の状態に復旧させること。	
リテラシー	知識、活用する能力という意味。リテラシーの前に、IT、金融、統計のように特定の分野を表す言葉を付けることによって、その領域における知識や能力を示す。例) デジタルリテラシー	
リムーバブルディスク	取り外し可能な記憶装置のこと。例) USBメモリ、SDカード、外付けハードディスク	
リモートアクセス	遠隔のコンピュータにネットワーク経由で接続すること。	
リロード	データを読み直すこと。	

ルータ	複数ネットワーク間を相互接続する通信機器。	
ローカルファイル	自分のコンピュータにあるファイル。	
ロード	ファイルなどを読み込むこと。	
ログ	コンピュータに残される記録。	
ログイン	ユーザーとしてファイルやソフトを操作できるような状態になること。ログオンともいう。	
ログオフ	ユーザーとしてファイルやソフトを操作できるような状態を解消すること。ログアウトともいう。	
ロック画面	パソコンやスマートフォンをロックした時に表示される画面。	

ワ行

word (ワード)	Microsoft 社が開発・販売している「文章作成ソフト」のこと。	
Wi-Fi (ワイファイ)	家の中で使っているパソコンやタブレットなどのネットワーク対応端末が、ケーブルではなく無線の電波によって接続できるようになる便利な方式。ジャマな配線が減る。電波が届く場所ならインターネット接続できるようになる。無線 LAN の一規格だが、近年は無線 LAN とイコールで語られることが多い。	
ワイヤレス	「無線の」「無線通信の」などを意味する英単語「wireless」を元にして生まれた言葉。ケーブルを使った配線を必要としない方法が一般的にワイヤレスを意味しており、漢字で表した場合は「無線」と言い換えられる。	
WAN (ワン) (Wide Area Network)	地理的に離れた地点を結ぶ通信ネットワーク。	